



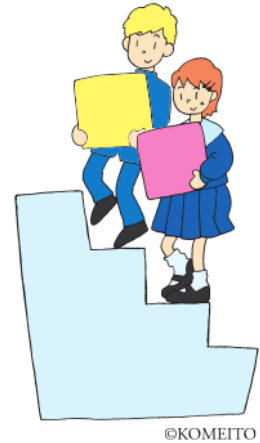
いちせ健二の議会報告【平成 29 年 12 月議会】

～ 定例会の一般質問から抜粋 ～



過去のご相談者で、専門学校に進学が決まっていたにも関わらず、親が債務をかかえ家計再建中のため国の教育ローンが受けられず入学準備金が用意できなくて方向転換を余儀なくされたということがあり、入学準備金も給付する仕組みが必要と質問しました。教育長からは「本市としましても、教育の機会均等を推進していくため、すべての子ども達が、安心して教育を受けられるよう、国や県また他市の動向を注視しながら、より良い方向を探っていきたいと考えております」との答弁がありました。国をはじめ大幅な制度改革が行なわれており(奨学金を受ける方々が)経済的状況を克服するきっかけにして頂ける制度を要望致しました。

教育支援について

発達障がい者
支援について

市役所で日ごろ、福祉サービスを使用していない人々への啓発として、市のホームページに発達障がいの情報追加を提案したところ「今後、発達障がいに関するホームページの情報については、市の障がい福祉事業だけではなく、関係機関の情報にもアクセスできるリンクを掲載するなど、より理解を深めることができるよう、充実を図ってまいりたいと考えています」との答弁を頂き、取り組みが前進しました。

浦安市東野在住
連絡先 080-9804-9734
Email: kichise4649@gmail.com
発行者: いちせ健二 後援会

課題解決のための市民相談を行っております。
まずはお気軽に、電話かメールでお声かけ下さい。



高齢者医療 について



Q:平成 27 年 5 月 19 日付けNHK総合テレビ【クローズアップ現代】で福岡市薬剤師会の「節薬バッグ運動」の取り組みが報道され、医療費抑制の取り組みとして全国に広がっています。そこで、この福岡市薬剤師会の「節薬バッグ運動」の取り組みについて、市の認識を伺います。

A:福岡市薬剤師会で実施している「節薬バッグ運動」はマスコミでも多く紹介され、残薬の有効利用により医療費の削減につながっているようであり、大変有意義な取組と考えています。また、薬の飲み忘れや、誤飲の防止、患者さんが複数の医師にかかっている場合の処方状況などもわかるなど、薬の適正な処方に対する効果も期待できるものと考えています。



Q:節薬バッグの取り組みを本市でも提案したいが、市の認識を伺います。

A:本市としては、福岡市の取組は、非常に有効なものと考えていますが、薬剤師等の協力が必要なことからまずは、浦安市薬剤師会と情報共有を図っていきたいと考えています。

Q:待機児童解消に民間の保育園の整備は必要不可欠です。現在、民間の保育園には、インフラの修繕・維持管理費用の一部に対する補助金は出ていますが、賄いきれないものへの補助金の拡大はできないか、市の考えを伺います。

A:本市の私立保育園等につきましては、整備年度が比較的新しいことから、将来的に老朽化が進むことで、現在の補助等では賄えなくなってくる大規模修繕の補助については、整備が必要となった時点で、補助金の交付要綱を策定してまいりたいと考えています。

子育て施策 について

